

よかところ通信

O2Farm【オーツーフーム】 大津勵志+耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 589
Tel&Fax : 0967-62-3730
E-mail: o2farm@aso.ne.jp
O2FarmWeb : www.aso.ne.jp/reisi
バックナンバーID = o2farm

2009年2月号



寒中お見舞い申し上げます。といっても、今年の晩冬は全国的にあまり寒くはないようです。我が家の庭では、フキノトウが芽を出し始めたので、よし2、3日後に摘んで天ぷらにしよう!とっていたら、なんとあまりの暖かさに翌日には開ききってしまい、外出先から帰ってきた時には、食べごろを逃してしまいました。このまま春が来そうな気さえますが、きっとそうはいかないはず。いったん暖かくなってからの寒波は身にしみますよね...。さあ3月に入ったら、ぼちぼち田んぼの準備がはじまります。

まだ寒い2月は農閑期の最後を楽しんでいます。例えば...、先週末には天草に行ってきました。でもただ遊びに行ったのではありません。私をはじめ企画した視察旅行!テーマは「都市農村交流」です。役場のバスを借り切って、天草に移住した友人を訪ねました。その友人が携わっている「グリーンライフ天草」というNPOの活動は、たいへん参考になる取り組みでした。地元食材をつかった薬膳料理のレストランを昨年12月にオープン。主婦の皆さんが試行錯誤でつくったメニューは、食材の新鮮さが活かされた素晴らしいできばえで、質も量も言うことなし!その隣につくられた交流館は、1週間から1ヶ月程度の滞在ができる宿泊棟。天草ライフを体験できます。その他にも、移住しやすくするために、なんと5棟の住宅を建設中。家賃が月4万円で畑つき!最長5年まで住むことができるそうです。海が眺められる住宅、天草ならではとっても魅力的でした!



視察2日目には御所浦と言う離島へ。農家民宿ならぬ漁家民宿で小中学生を受け入れている、県内唯一のモデル地域です。我が家近くの小学校の4~6年生も、昨年からの漁村体験のプログラムで訪れています。チャーターした船をとばして約20分。小中学生の受入れをされている家の奥様たちが、公民館でたこ飯やタコのから揚げ、タイのお刺身や煮つけ、ひじきやすり身をご馳走してくださいました。南阿蘇村にも修学旅行の中学生や、農作業体験の小中学生たちが毎年訪れます。体験受け付けてっこうタイヘンなんです、その大切さはよく分かっていますので、どうにかして継続的にしていきたいと思っています。ためになるお話をたくさん伺えて、とても勉強になりました。南阿蘇でできた仲間たちと行ったはじめての視察旅行。こういうことは家族で一緒に見てこそ、ということで、家族単位での参加を呼びかけたところ、大人と子供の人数がほぼ同数のにぎやかな視察旅行となりました。

少しさかのぼりますが、やはり農閑期ならではといただきますか、今後の経営についてゆっくりと考え、経営会議（！？）を重ねました。見習いから始めた耕太は、3年目から米作りの担当となり（励志はあか牛担当）、4年目からは作業計画もすべて一人で立てるようになり、5年目の去年、おあしす米の組合員をレイシからコウタに引き継ぎました。部落で唯一の後継者である耕太。周りを見渡すと、70歳や80歳がまだまだ現役で農作業をしています。今後は「作ってくれ」という要望が増えてくることでしょうか。農地を買い取るにしろ借りるにしろ、ある程度の規模拡大は避けられないことが予測されるので、昨年末には今後5年間の計画書を役場に提出し、「認定農業者」というものになりました。なんだか物々しい名前ですが、ようは「本腰入れて農業に従事します」という農業者を国が認定し、農機具や農地を買うときに優先して融資しましょう、ということだそうです。別に認定農業者になったからといって、何かが急に変わるわけではないのですが、何となく気が引き締まるというか、「ああ、ほんとに農家なんだ」と今さらながら思った次第です（笑）。年明けには「家族経営協定」というものも結び、家族そろって農業に励みます！という宣言をしました。今後ともどうぞよろしくお願いいいたします。



皆さまには通信を通じて成長を見守っていただいている我が家の双子が、1月25日に無事3歳の誕生日を迎えました。身長もグンと伸び、すっかりお兄ちゃんになってきた二人。「今年はいつ田植えをすると？」と聞いてきたときにはびっくりするやら嬉しいやら。立派に「家族経営」の一員となっております。



三男・讃太郎（さんたろう）も元気いっぱい、9ヶ月目とは思えないほど太く重く、抱っこやおんぶをしていると、こちらの腰が壊れそうなくらい。NHKで、「1歳までに牛舎に行くと免疫力が高まり、花粉症などアレルギーのない体に育つ」という放送があったので、以前にもまして牛舎に連れて行くようにしています。なんでも牛舎内の空気には、牛糞から発生したエンドトキシンという細菌成分が漂っていて、それが人間の免疫力を高めるそうなのです。花粉症やアレルギーをお持ちの方は、ぜひ牛舎へ行きましょう！

もうすぐ春とはいえ、まだまだ風の冷たい日も多いです。みなさま風邪にはどうぞ御注意下さいませ。